資料５

今治市教育大綱（骨子案）

はじめに

少子化やグローバル化の進展、生成 AI の進化、不登校への対応や教育現場の負担増加など、社会や教育環境が大きく変化する中、知識・技能の習得に加え、自ら考え、挑戦し、多様な人々と協働する力を育む教育が一層重要となっています。

こうした変化を踏まえ、第3次今治市総合計画との整合を図るとともに、国・県の教育関連計画を参酌し、今治市として目指す教育の方向性を明確にするため、教育大綱を改定します。

改定に当たっては、今治で学ぶことを通じて地域への誇りと愛着を育み、今治にいても、今治を離れても、自ら考え、挑戦し、多様な人々と協働しながら未来を切り拓くことのできる人物の育成を目指します。

また、今治の産業や自然、歴史・文化などの地域資源を生かし、今治そのものを「学びと挑戦のフィールド」として、主体的に学び、挑戦する力を育む教育を推進します。

基本理念

「こどもが真ん中で　未来をつむぐまち IMABARI」

～豊かな心と生きる力を育む～

重点方針

「こどもが真ん中」という基本的な考え方を継承しながら、こどもたち一人ひとりが、自らの可能性を広げ、主体的に未来を切り拓いていく姿を「未来をつむぐ」という言葉に込めています。

今治ならではの豊かな自然、歴史・文化、産業などを生かし、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育むとともに、自ら学び、考え、行動し、多様な人々と協働しながら、新たな価値を創造する力を育成します。

また、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、生涯にわたって学び続け、自分らしく活躍できる人づくりを、学校・家庭・地域・企業・大学等が連携して進めます。

Challenge(挑戦)を楽しみ、Chance(機会)を活かし、Change(変化)を成長の力に変え、Community(地域)とともに学び、Charm(魅力)を活かせる人づくり

重点方針 1　Challenge（挑戦）

瀬戸内しまなみから、世界で挑戦する人材を育む

【総合計画との連動】

- 総合計画 1-2-2「こどもの学びを充実させる学校教育への支援」
- 総合計画 1-2-3「今治への誇りを育む特色ある教育の推進」
- 総合計画 1-5-2「今治と世界をつなぐ、国際理解・多文化共生」

主な取り組み

「今治版教育 DX」の推進と確かな基礎学力の定着

1人1台端末や生成 AI を適切に活用し、個別最適な学びと探究的な学習の充実を図ります。また、文字の練習や計算ドリルなど紙による反復学習の良さも生かしながら、読み・書き・計算をはじめとする基礎学力の定着を推進します。あわせて、情報モラルや情報活用能力の育成に加え、いまばりロボット未来共創都市宣言を踏まえたロボット・プログラミング学習を通じて、こどもたちがデジタル社会を主体的に生き抜く力を育みます。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-2「こどもの学びを充実させる学校教育への支援」

グローバル・コミュニケーション力の育成

ALT の戦略的配置や、オンライン等を活用した国際交流の充実により、児童生徒が生きた英語に触れる機会を広げます。英語で自分の考えを伝える経験を積み重ねることで、世界の人々とコミュニケーションを図る力と、多様な文化を理解し協働する力を育成します。

【総合計画との連動】総合計画 1-5-2「今治と世界をつなぐ、国際理解・多文化共生」／総合計画 1-2-2「こどもの学びを充実させる学校教育への支援」

キャリア教育・ふるさと教育の充実

地場産業である海事産業、タオル産業等との連携を図り、体験活動や課題解決的な学習を通じて、こどもたちが自ら考え、主体的に考動する力や、勤労観、職業観を育みます。今治の魅力や地域課題に学ぶことにより、郷土への誇りと将来への志を育てます。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-3「今治への誇りを育む特色ある教育の推進」／総合計画 1-4-3「誰もが楽しめる生涯学習の推進」

豊かな心と道徳性の育成

道徳教育や体験活動の充実を通じて、自他を尊重する心や思いやり、規範意識、公共の精神を育みます。また、多様な価値観に触れながら、自ら考え、判断し、行動する力を養い、持続可能な社会の担い手を目指し、豊かな人間性を育成します。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-2「こどもの学びを充実させる学校教育への支援」／総合計画 1-2-3「今治への誇りを育む特色ある教育の推進」

重点方針２　Chance（機会）

多様な学びの機会を広げ、心の通じた教育を届ける

【総合計画との連動】

- 総合計画 1-2-4「今治のこどもを守るための青少年の健全育成」
- 総合計画 1-1-2「地域の輪を大切にし安心して子育てできる環境づくり」

主な取り組み

一人ひとりに応じた支援の充実

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、特別支援教育コーディネーター等の専門性を活かし、学校や関係機関が連携して、こども一人ひとりの特性や家庭の状況に応じたきめ細かな支援を行います。

【総合計画との連動】総合計画 1-1-2「地域の輪を大切にし安心して子育てできる環境づくり」／総合計画 1-2-4「今治のこどもを守るための青少年の健全育成」

不登校への対応

ICT を活用したオンラインによる学習支援やサポートルーム等の充実を図り、学校内外に安心して過ごせる居場所や多様な学びの場を確保します。また、関係機関と連携しながら、一人ひとりの状況に応じた学習支援や相談支援を行い、社会的自立に向けた取り組みを推進します。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-4「今治のこどもを守るための青少年の健全育成」

多様な学びの推進

一人ひとりの特性や興味・関心、学習状況に応じた個別最適な学びの充実を図るとともに、多様な教育的ニーズに対応した学習機会の確保を進めます。ICT の活用や関係機関との連携を通じて、全てのこどもが自分らしく学び成長できる環境づくりを推進します。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-4「今治のこどもを守るための青少年の健全育成」

重点方針 3　Change（変化）

変化する時代に適応し、安全・安心で質の高い教育環境をつくる

【総合計画との連動】

- 総合計画 1-2-1「今治の未来を担うこどもの教育環境の充実」
- 総合計画 1-2-2「こどもの学びを充実させる学校教育への支援」

主な取り組み

安全・安心な学習環境の整備

学校施設の老朽化対策や、空調設備・トイレ等の環境改善を計画的に進めるとともに、多様な学習活動に対応できる、安心で快適な学校環境を整備します。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-1「今治の未来を担うこどもの教育環境の充実」

少子化に対応した教育環境の整備

少子化によるこどもの減少が進む中、こどもたちにとってより良い教育環境を確保するため、各地域の特色を踏まえながら、学校の適正配置や通学手段の確保に向けた取り組みを進めます。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-1「今治の未来を担うこどもの教育環境の充実」

教職員の働き方改革

校務 DX や統合型校務支援システム等の活用に加え、学校業務の見直しや効率化を進め、教職員の業務負担を軽減します。教員がこどもと向き合う時間を確保することで、質の高い教育活動の充実を図ります。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-2「こどもの学びを充実させる学校教育への支援」

重点方針 4　Community（地域）

地域とつながり、「今治家」でこどもの未来を支える

【総合計画との連動】

- 総合計画 1-1-2「地域の輪を大切にし安心して子育てできる環境づくり」
- 総合計画 1-2-3「今治への誇りを育む特色ある教育の推進」
- 総合計画 1-4-3「誰もが楽しめる生涯学習の推進」

主な取り組み

学校・家庭・地域の協働

PTA 活動や地域学校協働活動、コミュニティ・スクール等の取り組みを通じて、地域全体でこどもを見守り育てる仕組みを充実させます。こどもたちが多様な大人と関わりながら、社会性や自己有用感を育む機会を広げます。

【総合計画との連動】総合計画 1-1-2「地域の輪を大切にし安心して子育てできる環境づくり」

地域資源を生かした体験活動の推進

企業や団体、大学等との連携により、地域の産業・文化・自然に触れる体験活動を充実させ、こどもたちが今治の魅力を再発見し、ふるさと今治への誇りと愛着を深めるとともに、地域や社会とのつながりを大切にする心を育みます。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-3「今治への誇りを育む特色ある教育の推進」／総合計画 1-4-3「誰もが楽しめる生涯学習の推進」

学校における食育の推進

地域の豊かな食材や食文化への理解を深めるとともに、安全・安心でおいしい「日本一の学校給食」の実現を目指します。また、学校給食施設の計画的な整備・充実を図り、こどもたちの健やかな体づくりと望ましい食習慣の形成を支えます。さらに、今治ならではの食の魅力や生産者とのつながりを学ぶ機会を通して、ふるさと今治への愛着と誇りを育みます。

【総合計画との連動】総合計画 1-2-3「今治への誇りを育む特色ある教育の推進」

重点方針 5　Charm（魅力）

一人ひとりの魅力を高め、豊かなウェルビーイングを実現する

【総合計画との連動】

- 総合計画 1-3-1「今治をわくわくさせるスポーツ振興」
- 総合計画 1-4-1「今治の歴史ある文化芸術の振興」
- 総合計画 1-4-2「今治市の歴史を守るための伝統文化の保存と活用」
- 総合計画 1-4-3「誰もが楽しめる生涯学習の推進」

主な取り組み

文化芸術資源の活用と連携の推進

今治に残る貴重な文化芸術資源を活用し、学校教育や地域活動との連携を図りながら、次世代への継承を進めます。様々な文化に触れる機会を広げることで、豊かな感性と郷土への誇りを育みます。

【総合計画との連動】総合計画 1-4-1「今治の歴史ある文化芸術の振興」／総合計画 1-4-2「今治市の歴史を守るための伝統文化の保存と活用」

部活動の地域展開と活性化

学校と地域クラブ、スポーツ・文化芸術団体等が連携し、生徒が将来にわたりスポーツや文化芸術活動に親しめる持続可能な環境を整えます。競技志向の生徒から楽しみたい生徒まで、多様なニーズに応じた活動機会を確保します。

【総合計画との連動】総合計画 1-3-1「今治をわくわくさせるスポーツ振興」

スポーツ×ウェルビーイングの推進

しまなみ海道をはじめとする本市の魅力的な資源を生かし、市民のスポーツ習慣化や健康づくりを促進します。スポーツを通じて、心身の健康増進や交流の促進、地域の活力向上につなげます。

【総合計画との連動】総合計画 1-3-1「今治をわくわくさせるスポーツ振興」

生涯学習・文化施設の魅力向上

公民館や図書館、文化施設等について、利用者ニーズを踏まえた運営のあり方を検討するととも

に、サービスの充実や情報発信の強化を進めます。また、地域交流や生涯学習の拠点としての機能向上を図り、多くの市民に親しまれ、活用される施設づくりを推進します。

【総合計画との連動】総合計画 1-4-3「誰もが楽しめる生涯学習の推進」